大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみ

令和２年度 第３２号
令和２年８月２５日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

空きビン回収、ありがとうございました

感染症の広がりも危惧されましたが、３密の回避等やマスクの着用等も行っていただき、無事に終えることができました。

※万が一ということもありますので、健康観察をお願いします。

各子ども会ごとに役員の皆様や校外指導部の皆様を中心に実施していただいている回収ですが、今年は感染症の影響が多少あったことと思います。しかし、予想していたよりもずっと多くの量が回収され、正直、驚いています。（とくに、一升瓶の量がすごい）これも、携わってくださった皆様の熱意と、地域の皆様の本校に対する強い思い（おらほの学校）からくるものと厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

（早朝、雨が降りましたが、涼しくて作業がし易かったです）

中学生、あいさつ運動

先週水曜日、中仙中学生によるあいさつ運動がありました。今回は、２年２組の皆さんでした。恥ずかしくて、うつむき加減の本校児童も多く見られました。本校のあいさつは、もうひと頑張りです。

大学生による教育実習があります

来月３日から、教員のたまご、教育実習生が入ります。将来、教員を目指す大学生が実際に学校現場での研修を通して、知識や技能を学ぶものです。

計画では、３年そよかぜ学年を中心に学びますが、すべての学年に関わってもらう予定です。

【実習生の紹介】
冨岡茉宝（とみおかまほ）さん
・現在、秋田大学の３年生です。
・本校の卒業生で、金管バンド部に所属していました。

今、全国的に教員を目指す若者が減っています。秋田県も同様で、このことにより本県の教育の質の低下が懸念されています。本校の子どもたちの中から、地域に残って後輩の教育に携わる職業を選ぶお子さんがたくさん出てくれることを願っています。そのためにも、本校職員が、子どもたちの「あこがれ」にならなければ。

スクールバスの出発時刻が変わります

来週火曜日９月１日から、スクールバスの朝の出発時刻が、１０分程度早くなります。今現在は午前８時ころの到着ですが、これですと朝のさまざまな活動や準備に間に合わないことが多かったからです。（冬期間はとくに）

今日、集会を開いて説明をしましたし、詳しい時刻表も渡しましたのでご確認をお願いいたします。

※徒歩で登校の児童は、７時３５分から４５分の間に到着しています。

なお、帰りのバスの時刻については変更ありません。

最終話

本校の歴史をたどる

このコーナーは、本校のこれまでの半世紀をたどり、次の時代に向けてエールを送るものです。

記念式典を来週土曜日にひかえ、本校の前身である「長野小学校」「鑓見内小学校」「鶯野小学校」について、振り返ってみます。

長野小学校の沿革をたどってみると、
明治７年に創立とあります。さらに時を進めると、興味深い歩みを見つけました。
明治２４年：鶯野小学校独立する。
明治３１年：鑓見内小学校独立する。
と、ありました。独立という言葉が意味するところは、果たしてどういうことなのでしょうか。
ところで、統合（昭和４５年）以前の児童数はどうだったのでしょうか。昭和の大合併により、中仙町が誕生した昭和３０年以降の児童数の変遷は次の通りです。

	長野小学校	鑓見内小学校	鶯野小学校
昭和３０年度	５０１人	１９４人	２４８人
昭和３５年度	５４７人	１８５人	２５７人
昭和４０年度	４１５人	１３０人	２０４人
昭和４５年度（合併）	（３５８人）	（１０７人） ６０８人	（１４３人）

次に、３校のなつかしい校歌を載せます。一部分のみですが、それぞれを母校とする６０歳前後以上の皆様なら、歌えるのではないでしょうか。

【長野小学校　校歌】
1　朝日ににおう　八乙女の　　桜の花の　かがやきに
望みをいつも　照らしつつ　　日本の栄えを　このかたに
明るく　強く　伸びゆく心　　われらのながの　長野小学校

【鑓見内小学校　校歌】
1　さわやかに　朝風におう　　ひろびろと　ゆたかな稲田
ここに育つ　われらあたらしく　　日本の栄えを　にないゆくもの
鳥海はるかに　ながめつつ　　ひとみかがやき　楽しく励む
鑓見内われら　われらの母校

【鶯野小学校　校歌】
1　きよい流れの　玉川に　　鶯鳴いて　ひばりとぶ
みのるたんぼの　はるかには　　鳥海山が　そびえてる
2　松の若芽に　風吹けば　　日に輝いて　学び舎に
ほおえむ顔が　ならんでる　　さあはげもうよ　すこやかに